

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

佛教大学通信教育課程では、新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、以下の通り対策を実施したうえで入学説明会を開催いたしますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

佛教大学の取り組み

- すべてのスタッフは、マスクを着用いたします。
- すべてのスタッフは、毎日の検温を行うなど、体調管理には十分留意いたしますが、体調不良の場合や感染が懸念される場合には感染予防を最優先し自宅待機いたします。そのため、対応スタッフが少数となる場合があります。
- ドアノブをはじめとする接触機会が多い場所は入念に消毒を行います。
- 受付・相談ブースには飛沫防止パーテーションを設置いたします。
- 入場前に検温を実施いたします（37.5°C以上の熱がある方は、入場をご遠慮いただきます）。
- 入場していただく人数を制限いたします（座席の間隔を十分に確保いたします）。
- 空調設備により外気を取り入れ、適切な換気を行います。

ご来場される皆さまへのお願い

- 咳・のどの痛み、37.5°C以上の熱があるなど、体調がすぐれない場合、また、新型コロナウイルス感染者との濃厚接触が疑われる場合は、来場をお控えください。
- 同居の方に上記と同様の症状等が見られる場合も来場をお控えください。
- 来場時には、マスク着用や手洗い等にご配慮いただき、会場に設置しているアルコール消毒液利用等、感染予防にご協力ください。
- 入場時に「来場者カード」に氏名・連絡先等のご記入・ご提出をお願いいたします。この情報は1か月間保存し、その間当該会場で感染が発生しなければ破棄いたします。
- 「来場者カード」の情報は、保健所等の行政機関より求められた場合に提供します。
- 佛教大学二条キャンパスでは「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」、ECC 国際外語専門学校では「大阪コロナ追跡システム」のご利用をお願いいたします。
- 相談内容は事前にご準備のうえ、長時間の相談とにならないようご協力をお願いいたします。佛教大学通信教育課程ホームページでは、Web 上で皆さまの疑問を解決する「オンライン入学説明特設サイト」を開設しています。



佛教大学通信教育課程